

10教育費 1教育総務費 1教育委員会費

① 教育委員会運営費（教育総務課）

1 教育委員会の開催（13回開催）

《取扱議案》

- (1) 向日市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について
- (2) 向日市立学校職員結核管理規程の一部改正について
- (3) 向日市就学指導委員会規則の一部改正について
- (4) 向日市体育指導委員の委嘱について
- (5) 向日市教育委員会事務局職員の人事異動について
- (6) 平成24年度使用中学校教科用図書の採択について
- (7) 平成24年度に使用する学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について
- (8) スポーツ基本法の施行に伴う関係規則の整備に関する規則の制定について
- (9) 向日市立の小学校及び中学校に勤務する府費負担教職員の服務に関する規程の一部改正について
- (10) 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価について
- (11) 平成24年度指導の重点について
- (12) 向日市立学校の校長・教頭の人事異動の内申について
- (13) 向日市文化財調査事務所管理運営規則の一部改正について
- (14) 向日市教育委員会事務決裁規程の一部改正について
- (15) 向日市学校評議員の委嘱について
- (16) 向日市スポーツ推進委員の委嘱について
- (17) 向日市教育委員会事務局職員の人事異動について

10教育費 1教育総務費 2事務局費

② 事務局運営費（学校教育課）

1 適応指導教室の設置

市内の不登校の児童生徒を対象に教育相談に応じたり、集団への適応力を培うための指導を行い、児童生徒の主体性、自発性を育成し、早期に学校へ復帰できるよう、適応指導教室「ひまわり広場」を設置した。

2 教育相談事業

小中学生の保護者等を対象に来所教育相談（天文館、市役所等）や電話教育相談、学校への巡回教育相談や家庭訪問による教育相談を実施した。

- ・来所教育相談件数（延べ151件）、電話相談件数（延べ46件）
- ・学校への巡回教育相談件数（9校×年3回で延べ132件）
- ・家庭訪問による教育相談件数（延べ42件）

3 国の委託事業

「確かな学力の育成に係る実践的調査研究」

学校図書館の有効な活用方法に関する調査研究

協力校 全小中学校

10 教育費 1 教育総務費 3 幼児教育振興費

① 幼稚園就園奨励費（教育総務課）

1 私立幼稚園児教材費補助事業（1人当たり補助金額40,800円）

	対 象 者 数	補 助 金 額
満 3 歳 児	24 人	979,200 円
3 歳 児	312	12,729,600
4 歳 児	294	11,995,200
5 歳 児	314	12,811,200
合 計	944	38,515,200

2 私立幼稚園就園奨励費補助事業（国庫補助事業）

補 助 の 範 囲	補 助 対 象 数	補 助 金 額
生活保護法の規定による保護を受けている世帯	3 人	483,600 円
市民税非課税世帯	56	11,138,400
市民税所得割非課税世帯	12	2,341,900
市民税所得割課税額が 34,500円以下の世帯	85	11,735,000
市民税所得割課税額が183,000円以下の世帯	602	46,784,200
合 計	758	72,483,100

3 私立幼稚園設備費補助金 540,000 円 （1園当たり 180,000円）

4 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金 195,000 円 （1園当たり 65,000円）

5 私立幼稚園特別支援教育振興補助金

補 助 の 範 囲	1人当たり 補助金額	補 助 対 象 数	補 助 金 額
障がい児が3人以上在園している場合	98,000 円	15 人	1,470,000 円
障がい児が2人以下在園している場合	49,000	0	0
合 計		15	1,470,000

10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費

② 学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

2 安全対策

通学路の危険箇所（28か所）に交通指導員を配置し、交通安全指導を実施するとともに、向日町警察署等の協力を得て、交通教室を開催するなど、交通道德の高揚に努めた。

各小学校に「交通安全反射電柱幕」を配布するとともに、1年全児童に「緊急用笛」を配布するなど安全対策に努めた。

3 就学指導委員会

(1) 目的

本市立小中学校に在籍又は就学予定の幼児、児童及び生徒について、障がい等に配慮した適切な就学について協議し、相談指導を行った。

(2) 委員構成（38人）

市立小中学校教職員	22人	医師	1人
市立保育所職員	5	保健師	1
特別支援教育専門職	4	教育委員会事務局職員	2
市内幼稚園教職員	3		

(3) 相談指導件数 92件

③ 学校給食管理費（学校教育課）

1 学校給食 平成23年10月1日現在

学校名	給食実施児童数
向陽小学校	593人
第2向陽小学校	584
第3向陽小学校	445
第4向陽小学校	536
第5向陽小学校	666
第6向陽小学校	391
計	3,215

給食の方式・・・単独校調理場方式 給食の型・・・完全給食週5日制 米飯給食・・・週3回

2 衛生管理

(1) 給食室ねずみ害虫等駆除業務委託

(2) 給食室排水桝清掃業務委託

3 給食備品の整備

給湯器、牛乳保冷庫、球根皮剥機、高速度ミキサー等給食備品の配備

4 給食設備保守点検

給食設備・機械保守点検業務委託

5 食中毒防止対策

(1) 調理師（員）、栄養士等の検便検査の実施

(2) 食材検査の実施

6 学校給食調理業務委託

学校給食調理業務等委託実施（向陽小、3向小、4向小、5向小、6向小）

④ 健康管理費（学校教育課）

- 1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）
- 2 1年生児童に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、ぎょう虫検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 小学校就学予定者を対象とする就学時健康診断の実施
- 6 学校薬剤師による保健室の寝具、特別教室のカーペットなど、ダニ検査の実施

⑤ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑥ 学校施設管理費（教育総務課）

1 施設保守管理業務委託等

- | | | | |
|----------------------------|-------------|-------------------------------|--------------|
| (1) 便器清掃業務 | (全校) | (17) テレビ共同受信設備保守管理業務 | (3向小) |
| (2) 除草他業務委託 | (向小・4向小) | (18) 受水槽・高架水槽清掃点検業務 | |
| (3) 学校管理業務 | (全校) | | (4向小を除く全校) |
| (4) ごみ収集運搬業務 | (全校) | (19) 運動施設遊具保守管理業務 | (全校) |
| (5) 臨時ごみ収集運搬業務 | (全校) | (20) 給水設備器具保守点検業務 | (全校) |
| (6) 機械警備業務 | (全校) | (21) 給食リフト保守点検業務 | |
| (7) 校庭整備（樹木剪定等）業務 | (2・3・4・6向小) | | (3・4・5・6向小) |
| (8) 樹木消毒業務 | (全校) | (22) プールろ過装置保守点検業務 | (全校) |
| (9) 放送設備点検業務 | (全校) | (23) プール漏水調査業務委託 | |
| (10) ガスヒーポン保守点検業務 | (全校) | | (3向小) |
| (11) 消防用設備等保守点検業務 | (全校) | (24) 給食排気ファン清掃業務委託 | |
| (12) 改築に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書作成業務 | (向小) | | (向小・2・3・6向小) |
| (13) 北校舎改築設計監理業務委託 | (向小) | (25) シャッター保守点検業務委託 | (全校) |
| (14) 体育館屋上防水設計業務委託 | (6向小) | (26) 南校舎外壁改修工事設計監理業務 | (向小) |
| (15) 体育館耐震補強実施設計業務委託 | (6向小) | (27) 耐震補強実施設計業務委託 | (2・3向小) |
| (16) 空気調和設備整備実施設計業務委託 | (全校) | (28) 空調機器整備基本調査業務 | (全校) |
| | | (29) 中校舎西棟耐震補強及び給食棟新築工事監理業務委託 | (4向小) |

2 小学校施設整備工事

- (1) 向陽小学校
 - ・北校舎改築工事
 - ・南校舎外壁改修工事
 - ・北校舎改築に伴う文化財保護工事
- (2) 第3向陽小学校
 - ・テレビ共同受信設備撤去工事
- (3) 第4向陽小学校
 - ・中校舎西棟耐震補強及び給食棟新築工事
 - ・足洗い場等整備工事
- (4) 第5向陽小学校
 - ・給食室天井壁改修工事
 - ・保健室等空調設備改修工事

10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

障がい児一人ひとりの障がいと発達の実態を把握し、それに基づく教育課題を明らかにし、学習及び発達の保障に努めた。

また、第3向陽小学校と第6向陽小学校内に設けている通級指導教室の充実に努めた。

1 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	パターン合わせ、神経衰弱絵あわせ
第2向陽小学校	ボウリングゲーム、ソーイング版セット
第3向陽小学校	組立玉ころがし、ソーシャルスキルトレーニング絵カード
第4向陽小学校	グループボード
第5向陽小学校	移動五十音カード箱、ピンボード
第6向陽小学校	水中かいがら拾い、野球盤ゲーム

2 通級指導教室用教材備品購入

主 な 購 入 備 品 名
サッカーゲーム、ネットハンモック、ミラーゲーム

3 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	7人	69,650円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	44	248,163
校外活動費（宿泊を伴うもの）	4	3,562
修学旅行費	6	94,006
給食費	44	824,547
合 計		1,239,928

② 教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書 of 整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成23年度末蔵書冊数
向 陽 小 学 校	479冊	132冊	0冊	9,273冊
第2向陽小学校	362	0	8	11,067
第3向陽小学校	368	91	0	7,425
第4向陽小学校	485	429	1	9,934
第5向陽小学校	480	3	25	10,623
第6向陽小学校	302	0	2	8,836
計	2,476	655	36	57,158

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	CDラジカセ、時計模型、グローブ、ウインドチャイム
第2向陽小学校	体積基本単位説明器、平均台、英会話CD、電子キーボード
第3向陽小学校	ミシン、棒グラフマグネット黒板、ティーボールバット、ガスコンロ
第4向陽小学校	ミニサッカーゴール、ラジカセ、地球儀、ハンドウッドブロック
第5向陽小学校	バトン、球説明教具、送風機、シロフォン、体操用太鼓
第6向陽小学校	ライン引き、小型積木、デジタルカメラ、電子オルガン、観察ボード、ロイター型踏切板

3 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる児童に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	49 人	975,100 円
学用品費等	399	5,501,101
校外活動費（宿泊を伴うもの）	62	93,420
修学旅行費	90	1,450,606
給食費	399	16,491,654
医療費	46	280,114
合 計		24,791,995

③ ひまわり教育費（学校教育課）

児童の心身を健康に育てるため、学校での健康づくり教育、環境教育、交流教育等を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。また、授業やクラブ活動に対して社会人講師の導入を図った。

1 特色ある学校づくり支援事業

児童の実態や地域の特色を踏まえた魅力ある学校づくりのため、児童・保護者・教員を対象に、講演会、研修会を実施した。

2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

3 文化芸術活動

児童の創造活動を通して豊かな情操を養うために、小学生夏休み作品展を開催した。

4 国の委託事業

地域等の課題に応じた教育課程研究事業「伝統文化教育実践研究」

指定校 第4向陽小学校

10 教育費 3 中学校費 1 学校管理費

② 学校管理運営費（学校教育課）

1 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

2 1年全生徒に「防犯ブザー」を配布するなど、不審者対策に努めた。

③ 健康管理費（学校教育課）

生徒及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに、保健安全教育を実施した。

1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）

2 1年生生徒に心電図検査を実施

3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施

4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出

5 学校薬剤師による保健室の寝具、特別教室のカーペットなど、ダニ検査の実施

④ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

1 施設保守管理業務委託等

(1) 便器清掃業務	(全校)	(16) 放送設備点検業務	(全校)
(2) 除草・側溝清掃業務	(勝山)	(17) 受水槽・高架水槽清掃点検業務	(全校)
(3) 学校管理業務	(全校)	(18) 運動施設遊具保守管理業務	(全校)
(4) ごみ収集運搬業務	(全校)	(19) 浄化槽維持管理業務	(勝山)
(5) 臨時ごみ収集運搬業務	(全校)	(20) テレビ共同受信施設保守管理業務	(勝山・寺戸)
(6) 機械警備業務	(全校)	(21) 給水設備器具保守管理業務	(全校)
(7) 校庭整備（樹木剪定等）業務（西ノ岡・勝山）	(勝山)	(22) プールろ過装置保守点検業務	(西ノ岡・寺戸)
(8) 樹木消毒業務	(全校)	(23) 揚水ポンプ等改修工事設計監理業務委託	(勝山)
(9) ガスヒーポン保守点検業務	(全校)	(24) 消火栓ポンプ取替工事設計監理業務委託	(寺戸)
(10) 消防用設備等保守点検業務	(全校)	(25) 耐震補強実施設計業務委託	(勝山)
(11) シャッター保守点検業務委託	(全校)	(26) 耐震補強工事監理業務委託	(勝山)
(12) 屋内消火栓緊急改修設計監理業務	(勝山)	(27) 空気調和設備整備実施設計業務委託	(全校)
(13) 武道場新築工事に伴う埋蔵文化財発掘調査業務委託	(西ノ岡)		
(14) 武道場建設基本・実施設計及び空気調和設備整備設計業務委託	(西ノ岡)		
(15) 空調機器整備基本調査業務	(全校)		

2 中学校施設整備工事

- | | | |
|-----------|--------------|----------------|
| (1) 勝山中学校 | ・西・北校舎耐震補強工事 | ・南校舎耐震補強工事 |
| | ・揚水ポンプ等改修工事 | ・テレビ共同受信設備撤去工事 |
| (2) 寺戸中学校 | ・消火設備改修工事 | ・テレビ共同受信設備撤去工事 |

10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

障がい児一人ひとりの障がいと発達の実態を把握し、それに基づく教育課題を明らかにし、学習及び発達の保障に努めた。

1 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	パズル日本地図、世界の国旗カラーボード
西ノ岡中学校	デジタルビデオカメラ
寺戸中学校	ブロックカラフルセット

2 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	7 人	80,150 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	16	191,040
校外活動費（宿泊を伴うもの）	1	1,716
修学旅行費	7	336,083
体育実技用具費（柔道）	1	2,250
合 計		611,239

② 教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書の整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	平成23年度末蔵書冊数
勝 山 中 学 校	865 冊	19 冊	15 冊	16,622 冊
西ノ岡中学校	569	12	0	10,244
寺戸中学校	534	47	88	11,355
計	1,968	78	103	38,221

※ 購入冊数には、ふるさと納税寄附等による購入分246冊含む。

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	ハンドボールゴール、書き方指導板、解剖はさみセット、得点板、火成岩標本
西ノ岡中学校	高跳び用マット、方眼黒板、ガスバーナー、合唱用CD
寺戸中学校	電工ドラム、ミシン、柔道畳、顕微鏡カメラ

3 吹奏クラブの充実を図るための楽器の購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	ティンパニマレット、ホルン
西ノ岡中学校	チューナーメトロノーム、ポケットレコーダー

4 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる生徒に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	76 人	1,740,400 円
学用品費等	240	5,945,840
校外活動費（宿泊を伴うもの）	34	116,688
修学旅行費	84	4,250,026
医療費	24	157,712
体育実技用具費（柔道）	57	256,500
合 計		12,467,166

5 文化芸術活動

弁論大会、英語スピーチ大会及び中学生美術展・書道展・剪画特別展を開催し、生徒の発表の場を設けるとともに教科学習の活性化を図った。

③ ひまわり教育費（学校教育課）

生徒の心身を健康に育てるため、学校での健康づくり教育、環境教育、交流教育等を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

また、授業やクラブ活動に対して、社会人講師の導入を図った。

1 特色ある学校づくり支援事業

生徒の実態や地域の特色を踏まえた魅力ある学校づくりのため、生徒・保護者・教員を対象に、講演会、研修会を実施した。

2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

3 マーチングバンド備品購入

寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部用に楽器等を購入した。

主 な 購 入 備 品 名
ユニフォーム、コンサートバスドラム、ラチェット、コンサートベル、クロマチックチューナー

10 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費

② 社会教育委員費（生涯学習課）

1 社会教育委員 9人（男5人、女4人） ※平成23年4月1日現在

2 社会教育委員の会議

	開 催 日 ・ 会 場	内 容
1	5月20日(金) 午前10時～正午 図書館 研修室	・ 役員の選任について ・ 平成23年度社会教育関係事業計画について ・ 平成23年度社会教育委員関係事業計画について
2	7月28日(木) 午前10時～11時30分 市役所 第6会議室	・ 平成23年度社会教育関係団体に対する補助金交付について ・ 平成23年度京都府社会教育委員連絡協議会総会参加報告について ・ 平成23年度乙訓社会教育委員等連絡協議会総会研修会参加報告について
3	11月9日(水) 午後1時30分～4時 市役所 第6会議室	・ 研修「障害者基本法の改正について－社会教育委員として学ぶべきこと－」について ・ 第53回全国社会教育研究大会 京都大会参加報告について
4	2月21日(火) 午前10時～正午 市役所 大会議室	・ 平成23年度社会教育関係事業報告について ・ 平成24年度社会教育関係団体等への補助金（予算案）について ・ 平成24年度社会教育指導の重点について

3 各種研修会・大会

研修会・大会	期 日	会 場	参加人数
京都府社会教育委員連絡協議会 総会	6月10日(金) 午後1時30分～4時30分	大江町総合会館	6人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 総会・研修会	6月28日(火) 午後1時30分～4時	長岡京市立中央公民館	8人
第53回 全国社会教育研究大会 「京都大会」	9月21日(水) 全体会 9月22日(木) 分科会	京都会館 長岡京市記念文化会館 ほか	6人

③ 社会教育活動費（生涯学習課）

1 生涯学習

(1) 向日市生涯学習「人材ほっとバンク」

様々な知識や技能など、自らの学習成果を市民の学習活動に役立てたいという熱意を持った方や団体に指導者として登録していただき、学びたいと希望されている市民に指導者を紹介した。

(2) 生涯学習推進サークル「まなぼうや」の活動支援

生涯学習の推進に取り組むボランティアサークルの活動について、各種講座が円滑に開催されるように、広報活動等の支援を行った。 合計 14講座

大人対象（きものリフォーム、園芸、歴史、生け花、パソコン、編み物）

子ども対象（生け花・工作）

(3) 生涯学習情報紙の発行

市などが開催する生涯学習関連事業をより多くの市民に広報するため、生涯学習情報（前期・後期）及び子ども向けの夏休み特集の情報紙を年間計3回発行した。

2 人権教育

人権研修会の開催

人権問題の正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図るため、研修会を2回開催した。

	開催日	会場	内 容	講 師	参加人数
1	8月20日(土) 午前10時～ 11時30分	市民会館 第1会議室	講演 「阪神淡路大震災と3.11福島の経験を踏まえて」	京都文教大学 教授 川畑 直人さん	47人
2	12月10日(土) 午前10時～ 11時45分	市民会館 第1会議室	講演 「子どもの人権尊重とよりよい育ちのために～家庭・地域での関わりについて～」	京都学園大学 教授 川畑 隆さん	24人

3 各種講座・研修会

(1) 学校支援ボランティア交流講座の開催

開催日	会場	内 容	講 師	参加人数
2月17日(金) 午後1時30分 ～3時30分	向日市民会館 第2会議室	講演 「子どもと共に楽しみ学ぶ読み聞かせ」	茨木市立図書館 元参事 平松 克一さん	13人

(2) 家庭教育講座の開催

開催日	会場	内 容	講 師	参加人数
12月2日(金) 午前10時～ 正午	市民会館 第1会議室	講演 「『早寝早起き朝ごはん』のススメ 一日のスタートは朝ごはんから～朝ごはんが大切なわけ～」	京都府立大学 教授 大谷 貴美子さん	26人

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- ・市立小中学校のPTA（9校） 180,000円

④ 青少年健全育成費（生涯学習課）

1 健全育成事業

(1) ジュニア・リーダー養成講座

ア 実施日及び内容

実 施 日	内 容	会 場
6月26日(日)	開講式、班分け、集団ゲームほか	市民会館第5会議室
7月31日(日)	飯ごう炊さん	第6向陽小学校野外炊飯施設
9月11日(日)	地層から防災を考える	第6向陽小学校家庭科教室
10月30日(日)	キンボール	第5向陽小学校体育館
12月11日(日)	調理実習（ピザ作り）・ゲーム	市民会館第5会議室・調理実習室
2月5日(日)	俳句で楽しむ・俳句で遊ぶ	市民会館第5会議室・向日神社
3月25日(日)	閉講式	市民会館第5会議室

イ 参加者 市内の小学5・6年生 17人
市内の中学生 2人

(2) 京のまなび教室推進事業（放課後児童サポート事業）

全学年の児童が一斉に下校することにより、児童を極力一人にさせない下校を確保し、特に、低学年児童の安全確保を第一に考え、授業終了時刻から下校時刻までの時間に、低学年児童が学校で友達と自由に遊びながら、体力づくりや仲間づくりをすることによって、心身ともに健康な児童を育てるよう実施した。

- ア 開催回数 実施回数 155回
- イ 会場 市内全小学校
- ウ 内容 グラウンド・体育館での自由遊び、図書館での読み聞かせ、特別講師によるプログラムなど
- エ 指導者 アドバイザー、安全管理員
- オ 対象者 1～2年生児童

(3) 学校支援地域本部事業

実行委員会を中心として、地域住民や保護者、地域ボランティアなどの知識や経験、能力、技術を子どもの成長や学校の教育に生かせるようコーディネートし、地域全体で子どもが健やかに育まれる環境づくりと地域の教育力の向上を目指して実施した。

- ア 実施場所 第3向陽小学校
- イ 実行委員会 12人（男2人、女10人）
- ウ 内容 学習支援活動、部活動指導、読書活動支援、環境整備など

(4) 野外炊飯施設使用状況

使用回数 (単位：回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	—	1	2	3	2	—	3	—	1	4	—	—	16

(5) 青少年健全育成市民ふれあいコンサート

- ア 実施日 平成24年3月20日（火・祝）
- イ 出演団体 勝山中学校吹奏楽部
西ノ岡中学校吹奏楽部
寺戸中学校吹奏楽部・マーチングバンド部
京都府立向陽高等学校吹奏楽部
京都西山高等学校吹奏楽部
ARTY BEARS

2 関係団体との連携活動

(1) 健全育成活動

少年補導委員会、PTA等の関係団体とともに補導パトロールを実施し、青少年健全育成活動に努めた。

主な取組

実施日	内 容
学校の長期休業日	地区ごとに夜間パトロール（8月6日市内一斉パトロール）161人参加 各支部パトロール述べ862人参加
随 時	重点地区パトロール

(2) 環境浄化活動

青少年を取り巻く地域環境の浄化について、京都府を主体に関係団体が協力、連携して書店やレンタルビデオ店、カラオケ店等の実態を調査し、青少年の健全育成への理解と協力を求めた。

また、自販機等の調査については、京都府環境浄化推進員が随時行った。

主な取組

実施日	内 容
7月28日(金)	少年を非行から守る全国強調月間として環境浄化立ち入り調査を実施(12人) 市内の書店、ビデオ店、コンビニ店、携帯電話販売店など5か所を対象に実態調査

(3) 啓発活動

夏・冬・春休みなどにチラシ、ポスターを作成・配布した。また、啓発活動を随時実施した。

(4) 子ども会育成者説明会 (総会時)

ア 実施日 平成23年5月14日(土)

イ 会場 市民会館第1会議室

ウ 内容 向日市子ども会の概要、子ども会関係団体について、生涯学習課主管事業について

3 成人式

(1) 実施日 平成24年1月9日(月・祝)

(2) 会場 市民会館ホール

(3) 内容 記念式典、小学校との交流

(4) 出席者 成人 320人(対象者456人) 来賓 38人

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

(1) 向日市子ども会育成連絡協議会 400,000円

(2) 向日市少年補導委員会 500,000円

(3) 向日市青少年健全育成連絡協議会 200,000円

(4) 物集女青少年健全育成会議 20,000円

10 教育費 4 社会教育費 2 中央公民館費

② 公民館運営費(中央公民館)

1 中央公民館主催事業

生涯学習時代を迎えた今日、市民の多様化する学習ニーズに応えられる各種講座を開催するなど、学習機会及び情報の提供並びに市民の自主的な学習への支援を行い、生涯学習への環境づくりに努めた。

講座

事業名	実施日(期間)	参加対象・人数	講師・指導者	内容
教養講座	5月14日(土)	市民成人 20人	カットフラワーアドバイザー 齋 弘子さん	「プリザーブドフラワー教室」 プリザーブドフラワー(保存処理された花)を使って、フラワーアレンジをした。
子育て応援講座	7月23日(土)	市民成人 36人	佛教大学 教授 原 清治さん	「家庭で育みたい子どもの力～子どもの意欲を引き出し、未来を切り拓くために～」 子どもの学力形成には、家庭でのコミュニケーションや人と人とのつながりが大きな影響を与えており、子どもを育てる意識の共有化が重要であることを学んだ。
夏休み子ども体験講座	7月26日(火)	小学校 全学年 と保護者 111人	J R西日本京都総合 運転所の皆さん	「J R西日本京都総合運転所見学会」 夏休み期間を利用し、J R西日本京都総合運転所の業務内容(仕業点検、洗車等)を特別列車から見学した。また、踏切の非常警報装置の操作について学習した。
子どもふれあい講座	8月3日(水)	小学校 4～6年生 21人	森永乳業 M'S Kitchenのスタッフ	「キッズ クッキング」 ○カルシウムを摂取することの大切さの講義 ○かんたんスピードパンの作り方 ○具たくさんトマトスープの作り方 ○クリーミィパンナコッタの作り方
健康講座 (料理)	9月7日(水)	市民 20人	森永乳業 M'S Kitchenのスタッフ	「ザ・料理教室」 彩り豊かな“おもてなしイタリアン” ー乳製品を使った調理実習ー ○豚肉のインボルティーニ○きのこことパプリカのヨーグルトマリネ○紅茶のティラミス
健康講座 (食物)	10月7日(金)	市民 36人	京都府立大学 教授 佐藤 健司さん	「サプリメントとどうつきあうかー健康食品は薬？」 保健機能食品制度(特定保健用食品と栄養機能食品)や健康食品の選び方について学んだ。
教養講座	10月12日(水)	市民 14人	向日町警察署 栗下 鉄也さん 市消費生活相談員 市川 篤子さん 京都府防犯設備士協会の皆さん	「市民防犯教室」 ・向日市内犯罪発生状況について ・悪質商法の実例と対応について ・防犯ガラスの強度について(実演)
教養講座	12月11日(日)	市民 55人	観世流シテ方 吉田 篤史さん	「能への誘い～市民能楽教室」 ・能の歴史等について ・仕舞の実演(3曲) ・能面、能衣装の解説 ・謡の体験(高砂)

子どもふれあい講座	12月27日(火)	小学校4 ～6年生 21人	向日市子ども会指導者連絡協議会 「大地」の皆さん	「冬休みお楽しみ会」 ・「ジャンケン・チャンピオン」ほか
ふしぎ発見！ 理科教室 (5回)		小学校4 ～6年生		理科好きの子どもを育成するため、 国家資格を有する科学の専門家から理科の不思議について学んだ。
	① 6月11日(土)	30人	京都技術士会 野田 公彦さん	「水と友達になろう」
	② 7月9日(土)	30人	京都技術士会 桶屋 眞土さん	「タワシロボットを作ろう」
	③ 8月13日(土)	26人	京都技術士会 川端 正詳さん	「風力発電で実験しよう」
	④ 9月10日(土)	21人	京都技術士会 二村 光司さん	「電池って楽しいよ！」
	⑤ 10月15日(土)	18人	京都技術士会 黒田 誠さん	「クラゲは光る！」
健康講座 (医学)	1月14日(土)	市民 42人	京都府立医科大学 教授 伏木 信次さん	「“古い”と脳の健康」 ・老化と細胞寿命について ・アルツハイマー病の発病のしくみ ・アミロイド仮説に基づく様々な治療法 ・神経疾患の治療戦略ー神経幹細胞の活用等(ES細胞やiPS細胞からの分化誘導による細胞移植等) ・「脳の健康」に対する運動の効用、食事・栄養の重要性
国際理解講座	2月19日(日)	市民 19人	京都府名誉友好大使 ケインカイン ウイントウラさん	「ミャンマーの伝統的な祭り と水祭りの舞踊」 ・ミャンマーの文化の歴史と水祭りの踊り(実演と参加者の体験) ・ミャンマー人の習慣・生活 ・ミャンマーの現状(去年と今年、これからの発展とビジネス)
市民文化展	11月19日(土) ～20日(日)	市民、在勤 在学15歳 以上 出品者118名 来場者374名		市民の創作による作品を展示・発表する場を提供し、文化活動の活性化を図ることを目的として実施した。

2 中央公民館グループ活動

(1) クラブ・サークル数 21クラブ 部員数 589人

(2) 学習発表会

会場	実施日	内 容	クラブ数
中央公民館	平成24年 2月25日(土) 2月26日(日)	【展示・掲示発表】 油絵、日本画、書、ペン習字、 写真、生花、そば打ちの実演	9クラブ 出品点数 165点
市民会館 ホール	平成24年 2月26日(日)	【舞台発表】 合唱・合奏、舞踏、体操 民謡、ダンス、太極拳	13クラブ 中央公民館 7 地区公民館 6

3 中央公民館室別利用状況

(単位：回、人)

室	第1会議室	第2会議室	第3会議室	第4会議室	第5会議室	第6会議室	料理実習室	和室	計
利用回数	164	112	52	77	181	28	30	69	713
利用人数	3,427	1,745	695	753	3,187	99	355	873	11,134

10 教育費 4 社会教育費 3 地区公民館費

① 地区公民館費（中央公民館）

1 地区公民館における事業

市民が身近な公民館で、一般教養、趣味などの講座に参加することにより教養を高め、また、地域の活性化が図れるように努めた。

講 座

公民館名	内 容	実施日	参加者数	講師・指導者
寺 戸	救急・火災ミニ講座 「大切な命と財産を守るために」	5月18日(水)	14人	向日市消防署長 木村 作彦 さん
	雑学講座 「遊んでみまひょ・京ことば」	8月20日(土)	17人	京ことばの会 代表 中島 さよ子 さん
	健康講座 「ヨガ体験教室」	10月5日(水)	26人	山田 幸子 さん
	園芸講座 「寄せ植えを楽しむ」	12月7日(水)	30人	中井 康紀 さん
物集女	手芸講座 「パッチワーク・クリスマスの額入りオーナメント」	11月30日(水)	15人	川野 英子 さん
森 本	健康講座 「風邪に負けるな、健康管理教室」	12月1日(木)	30人	川島 知恵 さん
鶏冠井	園芸講座 「迎春・盆栽風寄せ植え」	12月13日(火)	25人	山本 末成 さん
上植野	金箔手工芸講座 「色紙に金箔で干支を描く」	11月8日(火)	21人	宍戸 悦子さん

2 グループ活動

(1) 地区公民館クラブ数・部員数 (単位：クラブ、人)

公民館名	寺戸	物集女	森本	鶏冠井	上植野	計
クラブ数	44	8	14	9	9	84
部員数	639	117	192	102	111	1,161

(2) 学習発表会

公民館クラブ・サークルの1年間の学習成果発表

公民館名	実施日	展示・掲示発表 クラブ数	展示・掲示発表 出展者数	展示・掲示発表 出展品数
寺戸	2月11日(土)・12日(日)	11クラブ	132人	271点
物集女	2月4日(土)・2月5日(日)	8	41	111
森本	2月18日(土)・19日(日)	6	73	87
鶏冠井	1月28日(土)・29日(日)	9	84	183
上植野	1月28日(土)・29日(日)	4	37	73

3 地区公民館使用状況

(単位：回、人)

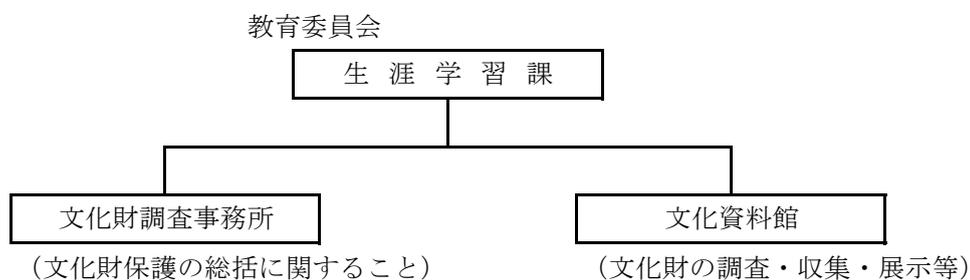
公民館名	寺戸	物集女	森本	鶏冠井	上植野	計
利用回数	1,455	534	569	329	303	3,190
利用人数	18,672	7,558	9,790	4,612	4,019	44,651

10 教育費 4 社会教育費 4 文化財保護費

② 文化財保護事業費（文化財調査事務所）

市内の文化財を保護し、普及・活用を促進するため、次の事業を実施した。

1 文化財保護の体制



2 文化財保護審議会

第30回文化財保護審議会

(1) 開催日 平成23年7月15日(金)

(2) 場所 向日市役所 3階 大会議室

(3) 出席委員 8名

(4) 内容

ア 向日市立向陽小学校北校舎建築に係る発掘調査において検出した遺構の取扱いについて

イ 平成22年度の主な文化財保護行政の取組について

3 市域に所在する指定文化財等

平成24年 3月31日現在

		有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			文化的景観	伝統的建造物群保存地区	保存技術	合計
		建造物		美術工芸品							有形	無形	史跡	名勝	天然記念物				
		件数	棟数	彫刻		絵画	古文書	考古資料	歴史資料										
				仏像	石造物														
国	指定	1	1	0	0	1	2	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	6
	登録	7	7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7
府	指定	2	3	0	0	0	0	4	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	8
	登録	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	選定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1
市	指定	0	0	7	1	2	5	7	1	0	1	1	2	0	0	0	0	0	27
合計		11	12	7	1	3	7	12	1	0	1	2	4	0	0	1	0	0	50

4 有形文化財の保護と防火防犯

(1) 文化財火災予防運動（乙訓消防組合との共同事業）

ア 期 間 平成24年 1月23日～29日

（平成24年 1月26日は、「第58回文化財防火デー」）

イ 内 容 社寺等に対する防火設備等検査、防火運動広報等

(ア) 期間中、広報誌にて啓発。市役所庁舎前、乙訓消防組合各庁舎及び市内社寺にて看板を設置

(イ) 平成24年 1月24日に、向日神社をはじめ南真経寺、北真経寺等の国指定、京都府指定・登録文化財の建造物に立入検査し、消防設備の点検及び防火に対する広報を実施した。

(ウ) 平成24年 1月25日

向日消防署の主催により、向日神社において文化財消防訓練を実施した。

（北真経寺檀家、向日消防署、向日市消防団、向日市教育委員会等、参加者約50人）

ウ そ の 他

防火・防犯の徹底の呼びかけ、文書案内等 2回／年

(2) 文化活動等への補助

ア 目 的 有形文化財を活用した文化活動を振興する。

イ 交 付 先 国登録有形文化財 中小路家住宅

ウ 補 助 額 40,000 円

(3) 維持管理等への補助 向日市文化財保護事業補助金事業

ア 目的 有形文化財の維持管理等を図る。

イ 内容 市内に所在する個人及び法人等が所有する指定・登録文化財の維持管理経費の一部を補助する。

ウ 交付先等

(ア) 向日神社本殿（国指定文化財）	防災設備維持管理等	107,000円
(イ) 須田家住宅（府指定建造物）	防災設備維持管理等	24,000円
(ウ) 南真経寺開山堂・本堂（府指定建造物）	防災設備維持管理等	19,000円

(4) 指定・登録文化財の保全修理への補助 府指定・登録文化財等補助金事業

ア 目的 有形文化財の保全を図る。

イ 内容 市内に所在する個人及び法人等が所有する指定・登録文化財の大規模な保存修理の経費の一部を補助した。

ウ 交付先等 南真経寺開山堂・本堂（府指定建造物）屋根瓦葺替、部分修理 3,000,000円

5 無形民俗文化財の保護と後継者育成

補助金の交付

(1) 団体名 京都府指定無形民俗文化財 鶏冠井題目踊

(2) 目的 各種活動及び後継者の育成を図る。

(3) 金額 35,000円

6 記念物の保護

(1) 史跡

史跡長岡宮跡一覧表

(単位：㎡)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
					国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
史跡長岡宮跡	大極殿・小安殿地区	昭和39年4月27日	鶏冠井町	大極殿・穢所	0.00	2,510.61	242.03	0.00	0.00	0.00	0.00	2,752.64	2,752.64	0.00	0.00	2,752.64
	内裏内郭築廻廊地区	昭和48年4月23日		荒内	0.00	1,165.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,165.98	1,165.98	0.00	0.00	1,165.98
	築地地区	昭和56年9月8日		稲葉	323.96	0.00	633.70	0.00	0.00	0.00	0.00	957.66	957.66	0.00	0.00	957.66
	朝堂院西第四堂地区	平成4年5月6日		山畑	0.00	0.00	1,867.86	0.00	0.00	0.00	0.00	1,867.86	1,867.86	0.00	0.00	1,867.86
	宝幢地区	平成11年1月14日		穢所	0.00	0.00	577.74	0.00	0.00	328.95	0.00	906.69	0.00	741.74	164.95	906.69
	閤門地区	平成14年3月19日		穢所	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	769.84	769.84
	朝堂院西第四堂・南門地区	平成14年9月20日		山畑	0.00	0.00	662.18	0.00	0.00	0.00	0.00	662.18	662.18	0.00	0.00	662.18
	閤門前庭・朝堂院南面回廊地区	平成18年7月28日		穢所・山畑	0.00	0.00	1,213.87	0.00	0.00	572.79	0.00	1,786.66	922.34	0.00	864.32	1,786.66
	野上町植		南開													
大極殿東面廻廊地区	平成22年2月22日	鶏冠井町	穢所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	324.03	0.00	324.03	0.00	0.00	324.03	324.03	
計					323.96	3,676.59	5,967.22	0.00	0.00	1,225.77	0.00	11,193.54	8,328.66	741.74	2,123.14	11,193.54

上記の表のとおり、平成23年度末現在の史跡面積は11,193.54㎡である。

(2) 史跡・遺跡等文化財用地の保存と維持管理

市内の遺跡には、国指定史跡が8か所、府指定史跡が1か所、市指定史跡が1か所存在する。

また、寺戸大塚古墳や森本遺跡など史跡に準ずる未指定の貴重な遺跡も存在する。

本年度は、これらの遺跡の保存・保護について公益社団法人向日市シルバー人材センター等に委託し、各種の維持管理事業を実施した。

ア 史跡長岡宮跡：朝堂院公園地区

京都府緊急雇用創出事業を活用し、離職者を文化財案内員として雇用した。史跡の管理として、案内員、職員により清掃等を実施した。

(ア) 目的 史跡整備を行った朝堂院公園の活用を促進する。

(イ) 案内員数 7人

(ウ) 利用者数 (案内員が説明した人数)

月	稼働日数	利用者数	1日平均	月	稼働日数	利用者数	1日平均
4月	30日	584人	19.47人	10月	31日	591人	19.06人
5月	30	1,018	33.93	11月	30	959	31.97
6月	30	395	13.17	12月	22	778	35.36
7月	31	362	11.68	1月	22	214	9.73
8月	28	234	8.36	2月	29	407	14.03
9月	28	217	7.75	3月	31	932	30.06
				計	342	6,691	19.56

平成22年度 3,702人

平成23年度 6,691人 累計 10,393人

イ 史跡長岡宮跡：築地公園地区

遺跡復元地の美観を保つため、除草(年2回)、生け垣刈込み(年1回)を委託した。

ウ 史跡長岡宮跡：宝幢跡地区

遺跡復元地及び買上地の美観を保つため、除草業務(年3回)を委託するとともに、職員により清掃作業等を実施した。

エ 府史跡物集女車塚古墳公園

遺跡保全整備地の美観を保つため、通常の管理として、清掃業務(年20回)、植栽への夏期散水(6回)を委託するとともに、職員により清掃・散水作業を実施した。

オ 長岡宮跡：朝堂院西方官衙

遺跡の現状を維持するため、除草業務(年2回)を委託するとともに、草刈作業等を実施した。

カ 史跡長岡宮跡：閤門地区

遺跡の美観を保つため、除草業務(年3回)を委託するとともに、職員により草刈作業等を実施した。

キ 寺戸大塚古墳

寺戸大塚古墳後円部の美観を保つため、除草・タケノコ除去（年4回）を委託するとともに、職員により同作業を実施した。

7 埋蔵文化財の保護

(1) 埋蔵文化財の事務

周知の埋蔵文化財包蔵地内（遺跡内）での土木工事等の書類（文化財保護法による届出・通知）審査を実施し、埋蔵文化財が破壊される場合は、工事主体者の理解と協力を得て、（財）向日市埋蔵文化財センターに指導し、各種の調査を実施した。

ア 開発、まちづくり条例に係る文化財審査 24 件

イ 建築確認申請に係る文化財審査 194 件

ウ 届出書受理件数 169 件（遺跡内での個人・法人等が実施した土木工事件数）

エ 通知書受理件数 20 件（遺跡内での公共機関が実施した土木工事件数）

オ 発掘調査件数 10 件 1,200.09 m²（「平成23年度埋蔵文化財発掘調査一覧表」参照）

カ 工事立会件数 141 件

※ オ、カの発掘調査及びエの工事立会は、教育委員会の指導と委託により、（財）向日市埋蔵文化財センターにおいて実施した。

(2) 埋蔵文化財の指導と調査

埋蔵文化財の保護と各種の調査、整理・報告、広報・普及、資料収集等業務の一部を（財）向日市埋蔵文化財センター（昭和63年4月1日設立）に委託した。

・教育委員会と原因者の協議により、調査期間及び金額を決定

・教育委員会が、個別地区の調査の詳細について、（財）向日市埋蔵文化財センターを指導

ア 国宝重要文化財等保存整備費補助金交付対象事業（補助金事業） 17,430,000 円

イ 向日市単独事業 2,100,000 円

ウ 原因者負担金事業 16,766,773 円

（教育委員会の指導により、（財）向日市埋蔵文化財センターが原因者から受託）

エ 平成23年度埋蔵文化財調査

(7) 埋蔵文化財発掘調査地一覧表

平成23 (2011) 年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表								
	遺跡名	調査回数	調査地	原因者 (土地所有者等)	調査期間	面積 (㎡)	出土 遺物数 (箱)	備考
1	長岡宮跡	第483次	寺戸町東ノ段	個人開発	11.06.27～11.07.22	112.09	1	
2	長岡宮跡	第484次	寺戸町中野	法人開発	11.07.24～11.07.22	60.00	1	
3	長岡宮跡	第485次	寺戸町東ノ段	向日市 (範囲内容確認)	11.07.15～11.08.04	51.00	5	※
4	長岡宮跡	第486次	鶏冠井町大極殿	法人開発	11.10.03～11.10.28	140.00	5	
5	長岡宮跡 元稲荷古墳	第487次 第8次	向日町北山 (元稲荷古墳)	向日市 (範囲内容確認)	11.12.01～12.02.29	130.00	1	※
6	長岡宮跡	第488次	上植野町南開	向日市 (範囲内容確認)	12.01.10～12.02.10	150.00	1	※
7	長岡京跡	左京第545次	森本町石田	向日市 (範囲内容確認)	11.07.26～11.08.31	230.00	8	※
8	長岡京跡	左京第548次	森本町石田	向日市 (施設建設)	11.09.01～11.10.21	146.00	4	
9	南条遺跡	第8次	物集女町長野	法人開発	11.08.22～11.09.01	45.00	1	
10	西ノ岡遺跡	第4次	物集女町吉田	向日市 (施設建設)	12.01.23～12.02.24	136.00	4	
合計						1,200.09	31	
						一発掘調査あたりの平均	120.01	3.1

※ : 国庫補助対象事業

一発掘調査あたりの平均

無印 : 民間開発等原因者負担金による事業(市公共事業を含む)

(イ) 発掘調査面積は、1件平均120.01㎡である。

(3) 報告書等刊行事業

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第92集』 300冊

(財) 向日市埋蔵文化財センターに委託した調査のうち、国宝重要文化財等保存整備費補助金交付対象事業4件の発掘調査の概要報告書を刊行した。

(4) 出土遺物保存処理・維持管理事業、埋蔵文化財調査写真保存

ア 長岡京跡ほか出土遺物保存処理事業(国庫補助事業)

(7) 目的 埋蔵文化財発掘調査により出土した木製品や金属器の変形や腐食を防ぎ、向日市文化資料館等で展示・活用できるよう、遺物の科学的保存処理を実施した。

(イ) 点数 木製品 65点 (長岡京跡出土木簡)

(ウ) 出土地 向日市鶏冠井町沢ノ東地内ほか

(エ) 委託先 京都府立山城郷土資料館

(オ) 処理方法 溶剤、樹脂含浸法

(カ) 委託料 2,600,000円

イ 埋蔵文化財発掘調査記録写真のデジタルスキャン事業

(7) 目的 埋蔵文化財発掘調査等により撮影した遺構・遺物等の写真について、普及、活用及び第2原図化を図るため複写業務を委託した。

(イ) 点数 17,000点

(ウ) 撮影地 長岡京跡ほか

(エ) 委託先 民間調査機関

(オ) 委託料 16,482,900円

(5) 向日市埋蔵文化財調査研究事業補助金

埋蔵文化財調査業務の事業を円滑に実施するため、「向日市埋蔵文化財調査研究事業補助金交付要綱」により（財）向日市埋蔵文化財センターの人員費と施設維持管理費に対し補助金を交付した。

平成23年度補助金交付額	45,079,000 円	内訳	人員費	43,098,000 円
			施設費	1,981,000 円

8 乙訓文化財事務連絡協議会

(1) 目的

乙訓2市1町の教育委員会、（財）向日市埋蔵文化財センター、（財）長岡京市埋蔵文化財センターの5機関で構成し、連絡を図る。

(2) 組織

広域遺跡「長岡京跡」を包蔵する乙訓2市1町の文化財保護行政の統一を図るとともに共同事業「スライドでみる乙訓の発掘」を開催し、近年の発掘調査成果等を広く参加者に発表した。平成23年度は、長岡京市教育委員会が代表幹事を務めた。

(3) 協議会 平成23年5月27日（金）、10月11日（火）、11月30日（水）

平成22年度事業報告及び決算報告について
平成23年度事業計画及び予算について
埋蔵文化財発掘調査、工事立会経費と単価について
埋蔵文化財アルバイト従事者の単価について

(4) 「スライドでみる乙訓の発掘」

ア 開催日 平成24年3月4日（日）

イ 場所 長岡京市立産業文化会館

ウ 内容

(ア) 特別報告 長岡京跡右京の調査について

(イ) スライド報告

- a 向日市の文化財保存・活用計画と史跡長岡宮跡の整備
- b 鳥居前古墳の調査
- c 発掘された勝持寺一城郭以前の石垣調査一
- d 長岡京跡、松田遺跡の調査

エ 参加者

市民等 76人

9 文化財の広報普及事業

(1) 物集女車塚古墳の石室一般公開

ア 開催日 平成23年5月24日（火）～28日（土） ※5月29日は大雨警報発令により中止

イ 場所 物集女車塚古墳

ウ 目的 平成6年度に整備工事を完了した物集女車塚古墳の石室を広く市民に公開し、古墳への理解と文化財保護愛護の精神を深める。

エ 見学者 見学者778人 1日平均155.6人

オ その他 一般公開日以外も、見学を希望する団体には臨時に石室を公開して、説明を実施した。
10団体 386人

番号	臨時公開日	団体名	見学者数
1	平成23年4月19日(祝)	京都市立上里小学校	52人
2	平成23年5月11日(水)	大阪大学大学院文学研究科考古学研究室	20人
3	平成23年5月13日(金)	向日市立第5向陽小学校	70人
4	平成23年6月25日(土)	フィールドミュージアムトーク史跡会	30人
5	平成23年7月6日(水)	京とおうみ自然文化クラブ	30人
6	平成23年11月13日(日)	龍谷大学考古学研究室	10人
7	平成23年11月16日(水)	大山崎ふるさとガイドの会	30人
8	平成23年11月19日(土)	綾部市・向日市友好交流ウォーキング大会	130人
9	平成23年11月26日(土)	上田高校関西同窓会	10人
10	平成24年1月17日(火)	(財)向日市埋蔵文化財センター	4人
計			386人

(2) 資料の貸出等

本市所蔵の出土遺物や写真資料等を他機関へ貸し出すなど、文化財保護及び本市の文化財について広報普及を図った。

ア 貸出等 7機関等に 294点を貸出し

番号	機関名等	点数	備考
1	龍谷大学文学部	79点	博物館実習「十二月展」に展示候補作成
		4点	博物館実習「十二月展」に展示
2	高槻市立今城塚古代歴史館	29点	秋期特別展「三島と古代淀川水運Ⅱ」に展示
3	京都府立山城郷土資料館	3点	企画展「京と発掘だより2011」に展示
		3点	常設展「南山城の歴史と文化」に展示
4	京都大学大学院歴史文化学科	3点	
5	公益財団法人京都府埋蔵文化財調査研究センター	3点	「第26回小さな展覧会ー平成21・22年度京都府内遺跡発掘調査速報展」に展示
6	向日市文化資料館	37点	ラウンジ展示「乙訓・西岡の戦国時代と西岡衆」に展示
7	(財)向日市埋蔵文化財センター	30点	向日市立第5向陽小学校での授業の教材
		51点	(財)大阪市博物館大阪文化財研究所との共同研究資料
		23点	向日市まつり2011に展示
		28点	ふれてみよう・わがまちの歴史に展示
		1点	資料調査
計		294点	

イ 写真資料提供、転載等 8機関等に 25点を提供

番号	機関名等	点数	備考
1	京都市文化芸術部都市推進室文化財保護課	5点	京都市文化財ブックス26集「平安以前—古墳が造られた時代」に掲載
2	高槻市立今城塚古代歴史館	6点	秋期特別展「三島と古代淀川水運Ⅱ」に展示図録に掲載
3	(株) 山川出版社	3点	「京都府の歴史散歩」に掲載
4	(財) 放送大学教育振興会	1点	放送大学授業番組「日本古代中世史」に掲載
5	防府市教育委員会	1点	郷土資料館に展示
6	龍谷大学文学部	4点	博物館実習「十二月展」に展示
7	(財) 京都市埋蔵文化財研究所	3点	ガイドマップ洛西地区に掲載
8	(財) 向日市埋蔵文化財センター	2点	パンフレット掲載
計		25点	

ウ 資料見学等 5機関等に 103点の資料調査に対応

番号	機関名等	点数	備考
1	京都大学大学院歴史文化学科	3点	研究資料
2	奈良大学文学部文化財学科	23点	卒業録文作成
3	独立行政法人国立文化財機構 奈良文化財研究所 飛鳥資料館	28点	特別展「比羅夫が行く—飛鳥時代の武器・武具・いくさ」展示準備
4	個人	28点	研究資料
5	高槻市立今城塚古代歴史館	21点	秋期特別展の展示準備
計		103点	

(3) 市民考古学講座

- ア 目的 長岡京跡をはじめ市域に所在する遺跡や歴史・文化遺産への理解を深める。
 イ 内容 参加者が本市の文化財案内人やサポーターとしても活躍できる内容で開催した。
 ウ 業務 (財) 向日市埋蔵文化財センターに委託
 エ 委託料 262,500円
 オ 内容

テーマ	開催日		内容	参加者
	開催地等			
1 長岡京と平安京 ～遷都へのながめ・のぼって学ぶ愛宕山～	平成23年11月3日(祝)	見学会	15人	
	京都市内	5月開催予定を雨天により延期		
2 樟葉宮から筒城宮、そして弟國宮へ ～継体の王宮をたずねて～	平成23年6月19日(日)	見学会	31人	
	枚方市ほか			
3 近江大津宮と天智天皇陵 ～なぜ宮都は大和を離れたか～	平成23年7月24日(日)	見学会	27人	
	大津市、京都市			
4 平城京から恭仁京へ ～聖武天皇遷都の道を歩く～	平成23年10月23日(日)	見学会	30人	
	奈良市、木津川市			
5 難波宮から長岡宮へ ～二都の朱雀大路を歩く～	平成23年11月20日(日)	見学会	25人	
	大阪市、本市			
6 長岡京東院から平安宮へ	平成23年12月4日(日)	見学会	35人	
	本市、京都市			
7 山城遷都と桓武天皇 ～苦悩から栄光への道～	平成23年11月13日(日)	講演会	120人	
	向日市民会館	京都市歴史資料館長 井上満郎さん		
計			283人	

(4) 魅力あるまちづくり事業～アニメによる文化財の啓発・活用で新たな魅力ある向日市の創造へ～

ア 目 的

(ア) 文化財の保護と活用の促進

アニメにより文化財を紹介し、広報普及を図る。

(イ) 郷土愛の醸成や『魅力あるまち』の創造

学校教材として、ふるさと向日市の郷土学習に利用する。

その他広範囲な活用により、郷土愛を高揚する。

(ウ) 異業種とのコラボレーション展開

技術力向上、民間の専門性・英知の活用を図る。

イ 内 容 魅力的な地域づくりのため、マンガ家集団のNPO法人と協働して史跡長岡宮跡をはじめ市内に残る歴史・文化遺産等の踏査及び掘り起こし調査を行うとともに、その成果に基づいてマンガ（イラスト）や動画などによる文化財の情報を発信し、愛護精神の高揚と保護・啓発を図った。

ウ 業 務

(ア) 本市紹介映像

古代と現代が響き合う「コラボ・シティ 向日市」 100本

竹林と古文化の「向日市みてある記」 100本

(イ) 向日市文化遺産シリーズ～もっとしりたい むこうし歴史探検隊～ 100本

『夢の都を造りたい!』 ～長岡京・長岡宮跡～

『歴史のお宝をさがせ!』 ～鶏冠井遺跡・森本遺跡～

『なんでやたらに大きいの!? 王のヒミツ』 ～元稻荷古墳・五塚原古墳・寺戸大塚古墳～

『古墳時代の お墓の中に入ってみよう』 ～物集女車塚古墳～

『いにしえからの守り神!』 ～向日神社～

『むこう町の中心で、江戸を感じよう』 ～須田家住宅・中小路住宅～

『知的トレンドの最先端』 ～北真経寺・南真経寺～

(ウ) スタンプラリー帳「大発見向日市」 8,000部

エ 委託料 36,073,815円

10 文化財保護団体の育成

市内に所在する文化財保護団体の育成のため、その活動費の一部を補助した。

大極殿遺跡保存協賛会 40,000円

森本遺跡保存会 19,000円

物集女城を考える会 19,000円

鶏冠井シャナンボウ保存会 35,000円

10 教育費 4 社会教育費 5 留守家庭児童会育成費

① 留守家庭児童会育成費（生涯学習課）

1 留守家庭児童会の入会児童数

（単位：人）

留守家庭児童会	児童数（5月1日現在）									
	23年度						22年度	21年度	20年度	19年度
	1年	2年	3年	4年	5・6年	合計				
第1	34	25	15	15	0	89	97	92	98	91
第2	33	16	15	12	0	76	64	92	107	104
第3	14	16	10	13	0	53	50	51	64	66
第4	38	17	26	18	0	99	95	105	103	87
第5	35	40	25	6	1	107	111	121	122	148
第6	20	12	3	7	0	42	40	35	37	35
合計	174	126	94	71	1	466	457	496	531	531

留守家庭児童会保護者協力金調定額 （現年度分）	平成23年度 26,808,000円	平成22年度 26,737,800円	平成21年度 28,276,600円	平成20年度 30,222,400円

留守家庭児童会	指導員・嘱託指導員数	アルバイト数（加配）	施設	
第1	3人	3人	鉄骨造	297.00㎡
第2	4	3	〃	160.58
第3	3	2	〃	167.59
第4	4	3	〃	200.81
第5	4	6	〃	287.67
第6	3	1	〃	106.00
合計	21	18		

（平成23年5月1日現在）

2 留守家庭児童会指導員研修会

留守家庭児童会指導員の資質向上を図るため、実技を含めた研修会を実施した。

実施日	研修内容	活動場所
7月5日	自閉症支援・コミュニケーション支援について	向日ヶ丘支援学校
7月13日	熱中症予防について	市役所第6会議室
9月14日	保護者との信頼を築くコミュニケーション	市民会館
10月26日	留守家庭児童会消防訓練・避難訓練	向日消防署
12月7日	『早寝早起き朝ごはん』のススメ（家庭教育講座に参加）	市民会館

10教育費 4社会教育費 6図書館費

② 図書館管理運営費（図書館）

1 資料受入れ・廃棄状況

(1) 図書・聴覚資料

(単位：冊、点)

	一般図書	児童図書	C	D	カセット	レコード	合計
購入	2,949	1,425		35	0	0	4,409
寄贈	374	39		15	0	0	428
その他	23	16		0	0	0	39
廃棄	792	707		3	0	0	1,502
合計	2,554	773		47	0	0	3,374

(2) その他の資料

	雑誌(種)	雑誌(冊)	新聞(種)
購入	61	832	8
寄贈	2	15	2
合計	63	847	10

2 資料所蔵状況

(1) 図書

(単位：冊)

	一般図書	児童図書	合計
総記	3,844	423	4,267
哲学・宗教	3,717	227	3,944
歴史・地理	11,788	1,663	13,451
社会科学	17,562	1,028	18,590
自然科学	7,038	3,099	10,137
技術・家政学	8,296	1,004	9,300
産業	3,209	508	3,717
芸術・スポーツ	9,455	1,268	10,723
言語	1,885	394	2,279
文学	17,814	16,123	33,937
近代小説	24,265		24,265
外国の本	604	129	733
絵本		15,972	15,972
紙芝居		1,275	1,275
合計	109,477	43,113	152,590

(2) 聴覚資料

(単位：点)

資料名	所蔵数
C D	4,175
カセットテープ	1,229
レコード	18
合計	5,422

3 図書館運営状況

(1) 貸出資料数

(単位：冊、点、日)

合 計	一般図書	児童図書	雑 誌	聴覚資料	他館借用 資 料	開館日数	平 均 (予約貸出日を除く)		
							1日当たり	土日	祝日
246,594	128,188	95,578	7,836	14,099	893	184	1,245	1,644	1,240

(2) 貸出者数

(単位：人、日)

合 計	一 般	児 童	開館日数	平 均 (予約貸出日を除く)		
				1日当たり	土日	祝日
61,931	52,756	9,175	184	299	380	274

(3) 各種サービス

資料の貸出しのほか、以下のサービスを行った。

- ア レファレンス 88件
- イ コピー 4,562枚 (うちカラー185枚)
- ウ 予 約 21,816件
- エ 他館との資料の相互貸借 貸出し 722件 借用 1,037件
- オ 障がい者サービス ライトハウスからカセットテープを借用し提供 141巻
自宅配本 8回 36点
- カ 外部データベース・インターネット 利用件数 548件

(4) インターネットホームページの運営・管理

- ア アドレス <http://www.library.muko.kyoto.jp/>
- イ 内容

- (ア) 図書館資料の検索
- (イ) 図書館利用案内と各種お知らせの掲載
- (ウ) インターネット予約 (インターネット予約件数 年間12,751件)
- (エ) 貸出期間の延長
- (オ) 「京都府図書館総合目録ネットワーク」の横断検索に対応

注：図書館は、平成23年11月16日から平成24年4月4日まで空気調和設備改修工事のため休館した。
うち、平成23年12月6日から平成24年3月18日までの78日間、文化資料館研修室で予約資料の貸出し、予約受付、貸出し期間の延長、貸出券発行の業務等を実施した。

4 施設の維持管理等

通常の管理のほかに、次の施設・設備について工事・修繕をした。

- (1) 向日市立図書館空気調和設備改修工事
- (2) 地上デジタル化対応修繕

5 ボランティア活動

- (1) アベリアクラブ 23人
活動 本の修理 延べ 186人、681冊を修理
- (2) きっず・らいぶらりー 11人
活動 おはなしひろば 8回開催 参加人数 子供 226人 大人 131人（市民会館でのおはなし会を含む）
打ち合わせ・リハーサル等延べ活動人数 123人
- (3) 大人の朗読会ボランティア 6人
2回開催 参加人数 34人

③ 読書推進事業費（図書館）

事業名・テーマ	開催日	参加人数	内容
渡邊武コレクション 《常設展示》	平成23年4月～11月	来館者	寄贈を受けた「渡邊武コレクション」を広く市民に紹介するため図書館1階カウンター横の展示ケースにおいて展示した（11月16日からは工事休館のため休止）。
〈おはなし会 プラスコンサート〉 『なつやすみ おはなし会』	平成23年 7月22日 (延べ2回)	63人	ストーリーテリング（素ばなし）、絵本によるお話、紙芝居、CDによるクラシック音楽の紹介等を職員が行った。 《対象》4歳～小学生
『市民会館でクリスマス おはなし会』 『市民会館で春よ来い！ おはなし会』	平成23年 12月23日 平成24年 2月18日	79人 22人	図書館が工事で長期休館のため、市民会館和室でボランティアのきっず・らいぶらりーとともにおはなし会を実施した。参加は当日自由とした。
おはなしひろば	4・5・6・9・10 月の第3土曜日と11 月第2土曜日 6回	総計 256人	親と子どものふれあい、児童の読書推進を目的に、図書館ボランティアが開催した。
図書館リサイクル・デー	平成23年6月23日	123人	保存年限の経過した雑誌、図書を、資源の有効活用を目的として、市民に無償で譲渡した。この事業は環境月間事業の一環として実施した。

書庫に入れるDay —書庫の中にも本が いっぱい—	平成23年5月5日	13人	15歳以上の市民を対象として、普段入ることのできない図書館の書庫を一般公開した。
図書館施設見学	平成23年6月	見学 1校1回	市内小学生の見学を受け入れた。
図書館本の修理 ボランティア養成講座	平成23年6月16日	受講者 17人	図書館で活躍いただける新たな本の修理ボランティアを募集し、最初に必要な技術の習得を目的に実施した。受講者のうち7人がボランティア登録を行い活動を開始した。
図書館本の修理 ボランティア講習会	平成23年7月7日	受講者 10人	図書館で本の修理ボランティアとして活動されている方を対象に技能向上のための講習会を実施した。
大人の朗読会	平成23年6月7日 9月25日	参加者 34人	大人の朗読会ボランティアグループによる名作の朗読会を実施した。
小中学生読書感想文の 募集 「心に残った一冊の本」	募集期間 平成23年9月15日 ～10月1日 入賞者表彰式 平成24年1月15日	応募作品 229編	市内の小・中学生を対象に読書感想文を募集した。その中から優秀作品を選考し表彰式を実施するとともに入賞作品集を発行した。
ブックリストの発行	平成23年8月		1歳前後の子どもが楽しめる絵本70冊を保護者向けに紹介した「あかちゃんに「えほん」いかがですか？」を発行し利用者に配布した。

10 教育費 4 社会教育費 7 資料館費

② 資料館運営費（文化資料館）

1 入館者の状況

- (1) 入館者数 14,860人
- (2) 開館日数 286日
- (3) 1日平均入館者数 52人
- (4) 団体見学 60団体（20人以上の団体のみ）

2 施設の維持管理

通常の管理のほかに、次の施設・設備について修繕した。

- (1) はめ込み型ガラスケース修繕
- (2) 常設展示室北側ウォールケース及びガラス戸修繕
- (3) 展示ケースガラス戸修繕
- (4) 復元長岡京期はさみ修繕
- (5) 照明器具修繕

③ 文化活動推進事業費（文化資料館）

1 夏休み子ども歴史教室「兜（かぶと）をつくろう！」

(1) 実施内容

夏休み子ども歴史教室は、夏休み期間中に物作りなどの体験学習や史跡の見学を通じて、子どもたちに地域の歴史への理解と関心を深めてもらうことを目的に毎年開催している。今年度は、9月～10月に行われる文化資料館ラウンジ展示「乙訓・西岡の戦国時代と西岡衆」に先駆けて行われたものである。武士たちが身につけていた兜を自分の手でつくる作業を通じて、向日市周辺の地元の武士が活躍していた乙訓の戦国時代について、子どもたちの理解と関心を深める催しとして実施した。

(2) 開催日時 平成23年7月28日（木）・29日（金） 午後1時30分～4時 文化資料館研修室

(3) 指導者 中西昌史さん（向日市教育委員会 総括指導主事）
〈指導補助〉文化資料館ボランティアの会

(4) 参加人数 市内在住の小学4年生～小学6年生、20名

(5) 作品展 完成した作品を8月4日（木）から8月28日（日）まで資料館で展示した。

2 文化講演会

(1) 実施内容

乙訓を中心とした日本の歴史や文化の研究者を講師に迎えて開催する催しである。秋のラウンジ展示「乙訓・西岡の戦国時代と西岡衆」の関連事業の一つとして、織田信長が上洛し統一政権への道を歩み始める約20年前に、近畿地方を支配下に治めた三好長慶の時代について、その内容を専門的な研究を踏まえて、当時の乙訓・西岡の社会状況との関わりを中心に、広く一般に分かりやすくご講演いただいた。

(2) 開催日時 平成23年10月2日（日） 午後2時～4時

(3) 講師・演題 天野忠幸さん（関西大学非常勤講師）
「三好長慶（みよしながよし）と乙訓・西岡」

(4) 参加人数 138人

3 歴史講座 「西岡3万5千石の領主?! 古田織部の実像をたずねて」

(1) 実施内容

歴史講座は、乙訓地域の歴史・文化財について、調査や研究の最前線で活躍されている方々を講師に迎え、地域に密着した内容のお話をしていただく催しである。

今年度は、豊臣秀吉の時代に西岡を領知したと諸書に記される戦国大名・古田織部について、古文書や出土品からその実像に迫るお話をしていただいた。

- (2) 開催日時 平成24年3月25日(日) 午後1時30分～4時30分
- (3) 内容・講師 「戦国武将と茶の湯—古田織部を中心に—」
降矢哲男さん(茶道資料館学芸員)
「京都出土の織部焼き—三条瀬戸物屋町を中心に—」
平尾政幸さん(元(財)京都市埋蔵文化財研究所調査員)
- (4) 参加人数 106人

4 日曜談話会

資料館職員が、調査や展示準備など日常業務の中で調べた内容を報告し、参加した市民と気軽に語り合う催しで、身近な地域の歴史や文化についての理解を深めるための事業として開催した。

- (1) 平成23年8月21日(日) 午後2時～4時、10人
「記憶・記録と戦争」 山中美緒(文化資料館嘱託職員)
- (2) 平成23年10月16日(日) 午後2時～4時、43人
「戦国時代の西岡衆」 玉城玲子(文化資料館主幹)
- (3) 平成24年2月26日(日) 午後2時～4時、11人
「長岡京と難波」 小田裕子(文化資料館主査)

5 歴史ウォーク 「西岡の城館と用水を歩く」

(1) 実施内容

秋のラウンジ展示「乙訓・西岡の戦国時代と西岡衆」の関連事業として、乙訓地域の城館跡と用水を、職員の解説を聞いていただきながら散策する催しとして実施した。

- (2) 開催日時 平成23年10月8日(土) 午前9時～午後4時30分
- (3) コース 阪急桂駅西口→革嶋城跡→(桂川用水の一部)→物集女城跡→(寺戸)→文化資料館→向日神社→(鶏冠井・上植野・今里)→開田城跡→勝竜寺城公園→JR長岡京駅 解散
- (4) 参加費 1,000円(昼食代・資料代・保険料)
- (5) 参加人数 29名

6 2市1町連携歴史ウォーク 「2012西国街道・丹波街道でつなぐ乙訓たてもの探訪」

(1) 実施内容

乙訓地域(向日市・長岡京市・大山崎町)には、江戸時代～昭和初期の名建築が点在している。近年、国の登録文化財となった建物も少なくないが、これらは普段見学することが難しいものがほとんどである。そこで西国街道と丹波街道という古くからの街道に沿って歩きながら、文化財的価値のある建造物を見たり、内部に入ったりして、乙訓の建物の文化をより深く理解していただく催しとして、2市1町連携して開催した。

(2) コース・参加費

① 丹波街道コース（参加費100円）

長岡天満宮大鳥居前〈集合場所〉→長法寺・田村家→長法寺・佐藤家→栗生・河合家
→角宮神社→井ノ内・石田家→富永屋

② 西国街道Aコース（参加費600円）

神足ふれあい町家〈集合場所〉→上植野・中小路家住宅→(南真経寺本堂・開山堂)
→(六人部家住宅)→向日町・富永屋→(須田家住宅)→向日市文化資料館

※開催中の“西国街道ひな人形めぐり”に参加、鑑賞しながら歩く

※()内は外から見学

③ 西国街道Bコース（参加費3,000円）

J R長岡京駅前〈集合場所〉→神足ふれあい町家→調子・中野家→離宮八幡宮本殿→妙喜
庵(待庵)→〈昼休み〉→聴竹居→(生々居)→アサヒビール大山崎山荘美術館 彩月庵・
橡の木茶屋・美術館本館

※()内は外から見学

(3) 開催日時

①及び②／平成24年2月26日(日) 午前9時～午後0時30分

③／平成24年3月11日(日) 午前9時30分～午後3時30分

(4) 参加人数(スタッフを含む。)

①21人 ②29人 ③15人 計65人

7 史跡めぐり「美濃国 歴史探訪」～古田織部「誕生の地」、大垣城、大垣市郷土館～

(1) 実施内容

近隣地域の史跡、景勝地を訪問し、学び親しむことを通じて、本市の歴史・文化・自然への理解、
愛着を深める事業として、戦国時代の西岡地方と関わりのある古田織部が誕生した本巢市を中心に史
跡見学した。

(2) 開催日時 平成24年3月18日(日) 午前8時～午後6時

(3) 行先 織部展示館(道の駅「織部の里もとす」に併設)(岐阜県本巢市)→祐國寺(古
田家菩提寺)(岐阜県本巢市)→大垣城、大垣市郷土館(岐阜県大垣市)

(4) 参加人数 18歳以上の向日市民 45人

8 むこうまち歴史サークルの育成

文化資料館を拠点に、向日市をはじめ乙訓地域の歴史と文化を学ぶ自主学習サークルとして発足した。興味のあるテーマごとに班を編成し、各班ごとに毎月2回ずつ学習会を開いている。

平成23年4月30日(土)には年次総会を開催した。(登録者 64人)

- 1 班 古代の日本を学ぶ
- 2 班 乙訓地域に残る石造物を訪ねる
- 3 班 乙訓の史跡を訪ねる(寺社を中心に)
- 4 班 市内に残る江戸時代の古文書を読む

9 文化資料館ボランティアの育成

文化資料館ボランティアの会の育成・支援を行い、小学校児童や団体見学者への常設展示案内や部分的に市内の史跡案内などに取り組んだ。平成14年6月からは土曜日の当番制案内も始めている。

随時に館蔵資料の整理を行い、整理した資料を展示するなど、ラウンジ展示への参画も実施した。

平成24年3月15日(木)には、外部から講師をお招きして研修会を行った。

また、これらの活動に必要な月例会も開催した。(登録者22人)

活動内容

- ・団体見学の案内等 63件 ・月例会・研修会 11回 ・展示事業の協力 10件
- ・夏休み子ども歴史教室指導補助2日間 ・資料整理事業 随時 ・土曜日の案内延べ 341人

10 博物館実習生の受入

地域の歴史や文化財に関心を持ち、主体的に関わろうとする市民を育成する目的で、当館での博物館実習を希望する市内・近隣地域居住の大学生8名を受け入れ、展示、収蔵資料の整理・管理などの実務を指導し、市内に所在する歴史的建造物である富永屋の調査も行った。

④ 調査収集展示事業費(文化資料館)

1 調査収集

- (1) ラウンジ展開催のための資料調査、収集、研究
- (2) 普及活動(歴史教室・日曜談話会など)のための調査、収集、研究
- (3) 乙訓の歴史・文化に関する資料調査、収集、研究
- (4) 図書館の収集整理 資料館活動に関する参考図書館の収集整理

(平成23年度受領図書 201機関 543冊)

2 資料の公開

- | | |
|------------------|------|
| (1) 収蔵資料貸出 | 17 件 |
| (2) 写真・模型等二次資料貸出 | 2 件 |
| (3) 資料写真撮影・複写 | 52 件 |
| (4) 考古資料閲覧 | 13 件 |
| (5) 古文書閲覧 | 17 件 |
| (6) 民具閲覧 | 2 件 |

3 常設展・ラウンジ展示コーナー

(1) 常設展示の点検・清掃・補修

(2) 常設展示の一部リニューアル

ア 出土瓦コーナー軒瓦・鬼瓦の范型ミニチュア製作・展示

長岡京跡を象徴する各種軒瓦・鬼瓦とその范型のミニチュアを制作し、長岡京の瓦について体験的に学習できる新コーナーを設けた。

イ バーチャル長岡京3Dマップの導入

これまで玄関ホールで放映していたバーチャル長岡京簡略版(約4分)を進化、発展させた双方向システムと向日市域の古写真を閲覧できるシステムを組み込んだタッチパネルモニターを設置した。来館者がモニターを自由に操作して長岡京を体感できるようになった。

ウ 玄関脇展示“元稲荷古墳石室天井石”の演示台・説明板新設

元稲荷古墳石室天井石に、恒久的な演示台・説明板を新設し、貴重な考古資料であることをよりわかりやすく示した。

エ 展示図録「向日丘陵の前期古墳」の増刷

平成16年度の特別展示図録として印刷し、残部がなくなっていた標記図録を増刷した。

オ 常設展示リニューアル紹介リーフレットの印刷

上記ア～エを中心に、平成21年度から行ってきた常設展の部分的リニューアル事業を広報するA3版・四つ折りのリーフレットを作成・印刷した。

(3) ラウンジ展示コーナーの展示

ラウンジにおいて、館収蔵品・寄託品を中心にテーマ展を実施した。

ア 「史料にみる向日・乙訓の桜の名所」 期間:平成23年4月2日(土)～5月8日(日)

イ 「むこうし・おとくにを描いた水彩画」 期間:平成23年4月2日(土)～7月22日(日)

ウ 「くらしのなかの戦争展」 期間:平成23年8月6日(土)～9月4日(日)

エ 「乙訓・西岡の戦国時代と西岡衆」 期間:平成23年9月17日(土)～10月16日(日)

オ 「写真と模型でみるむこうまち」

期間:平成23年10月29日(土)～平成24年1月15日(日)

カ 「くらしの道具展」 期間:平成24年1月21日(土)～3月25日(日)

キ 「ひな人形展」 期間:平成24年2月18日(土)～3月25日(土)

※『くらしの道具展』に併催の形でひな人形を展示する。

ク 「東北の郷土玩具展—三春人形とこけし—」

期間:平成24年2月22日(水)～3月25日(日)

4 市内民家公開展示協力事業

平成20年度に国登録文化財となった上植野・中小路家住宅をはじめ、市内の歴史的民家を保存・活用する市民団体の活動に協力した。当館の収蔵資料の活用の意味も含めて、資料を貸し出し、一部展示作業についても協力し、当館での展示と連動した取組もあった。

(1) 展示事業

開催日	場所	内容
平成23年5月1日(日)～5月3日(火)	富永屋	武者人形・五月人形の展示
平成24年2月24日(金)～3月4日(日)	中小路家住宅	ひな人形の展示
平成24年2月24日(金)～3月4日(日)	富永屋	ひな人形の展示

(2) 西国街道ひな人形めぐり

向日市文化資料館から旧西国街道沿いを南へ、向日市中央商店街、富永屋、中小路家住宅までの22か所で「西国街道ひな人形めぐり」が開催され、当館も展示会場の一つとして参加した。

ア 展示期間 平成24年2月22日(水)～3月4日(日) (ただし定休日あり)

イ 展示場所 向日市文化資料館、富永屋、中小路家住宅、塩崎家、安井家、吉川工務店、キッチンタロー、向日町ドラッグ、神崎屋、京料理矢尾卯、瀧本金物百貨店、タックメイトまんげん、旧フジヤ、ヘアーサロンナカノ、クリーニングつき山、(株)花久、(株)野村龍酒店、三宅家具製造、ジョワン美容室、グラスィーズギャラリータツムラ、coffee house響屋、神足ふれあい町家(長岡京市)

10 教育費 4 社会教育費 8 天文館費

② 天文館管理運営費 (天文館)

1 プラネタリウム関係

(1) 一般投影 「おひさま おつきさま おほしさま」平成23年4月1日～平成24年3月31日

(2) 団体予約学習投影

幼児・小学生低学年番組 「おひさま おつきさま おほしさま」

小学生高学年番組 「星とその動き」

中学生・高校生番組 「天体の動きと地球」

ア 総入館者数及び開館日数

	観覧者数 (予約及び一般投影)					ロビーのみ 入館者	入館者 総数	開館 日数
	投影回数	大人	小中学生	幼児	観覧者計			
計	135回	841人	1,065人	2,668人	4,574人	1,191人	5,765人	219日

イ 団体予約学習投影 (火～金曜日)

	投影 日数	投影 回数	市内	市外	観覧料		観覧者数			
					有料	免除	大人	小中学生	幼児	合計
計	58日	83回	20件	74件	18件	76件	450人	852人	2,502人	3,804人

ウ 一般投影 (毎月第2土・日曜日及び特別臨時投影)

	投影 日数	投影 回数	観覧者数 (予約及び一般投影)			
			大人	小中学生	幼児	合計
計	26日	52回	391人	213人	166人	770人

(3) 特別企画

プラネタリウム室の多目的利用の一環として、コンサートや夏の星空案内を開催

ア 七夕コンサート

日 時 平成23年8月13日（土） 午後4時～5時

内 容 ピアノ演奏と当日の星空解説

出 演 塚本文子さんほか

入場者数 62人

イ 夏の星空案内「星のおやつ」

日 時 平成23年7月26日（火）～8月24日（水） 毎週火・水曜日 午後3時

内 容 当日の星空をわかりやすく解説

講 師 天文館職員

入場者数 213人

ウ クリスマスコンサート

日 時 平成23年12月10日（土） 午後5時～6時

内 容 管楽器による演奏と当日の星空解説

出 演 楽隊ブラスレンジャー

入場者数 51人

(4) お盆の特別投影

幼児向け番組

日 時 平成23年8月12日（金） 午前10時30分ほか2回投影

内 容 「おひさま おつきさま おほしさま」を投影

観覧者数 85人

2 天体観望会関係

(1) 定例天体観望会

目 的 星空解説や星座等の観望を通して天体への関心を深めてもらうことを目的に開催

開 催 日 毎月第2土曜日 午後7時～9時 定員40人

開催回数 12回

天体観測・星空解説ともに開催 6回

星空解説のみ開催 6回

応募人数 617人 (市内：361人、市外256人)

参加人数 327人 (市内：199人、市外128人)

(2) 特別天体観望会

ア スターウォッチング in 朝堂院

目 的 野外観望会を通して天体への関心を深めることを目的に開催
日 時 平成23年5月7日(土) 午後7時30分～8時15分
会 場 朝堂院跡
内 容 望遠鏡や双眼鏡を使い、月や惑星、春の星座等を観望
参加人数 60人

イ 金星観望会

目 的 「明けの明星」「宵の明星」と親しまれている金星を昼間に観望し、天体への関心を深めてもらうことを目的に開催
日 時 平成24年3月10日(土)・11日(日)午前11時30分～午後0時30分/午後3時～4時
平成24年3月21日(水)～23日(金)午後2時30分～3時30分
平成24年3月27日(火)～30日(金)午後2時30分～3時30分
会 場 天体観測室
参加人数 116人

3 天文教室関係

夏休みこども天文教室 「キッズプラネット2011～プラネタリウムで星をさがそう」

目 的 天体を探す方法や星の運行を確かめることを通じて天文を身近に感じ、また、親子で理解と関心を深める機会づくりの一環として開催
日 時 平成23年7月29日(金) 午前11時・午後2時
会 場 プラネタリウム室
内 容 星座早見版の使用方法、天体のさがし方をプラネタリウムで学習
対 象 市内在住の小学校4～6年生とその保護者
参加人数 9人(午前の部3人、午後の部6人)

10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費

② スポーツ健康増進事業費(生涯学習課)

市民の健康の保持・増進とコミュニケーション形成に寄与するため、市民の誰もが、いつでも、どこでもスポーツ活動を行える生涯スポーツの普及、条件整備に努めた。

また、生涯スポーツを振興する上で、指導的役割を担う体育指導委員の資質向上のため、研修機会の拡充に努めた。

(主な事業内容)

- 第30回市民総合体育大会(5月15日～7月3日)
- スポーツ交流フェア(10月16日)
- D oスポーツ i n 向日(11月20日)
- 地区社会体育振興会等への支援
- ワイワイスポーツクラブへの指導

1 体育指導委員 13人（男8人、女5人） ※平成23年4月1日現在

- (1) 体育指導委員協議会定例会を毎月第1木曜日に開催した。
- (2) 体育指導委員協議会において毎月1回実技研修を開催した。
- (3) 主に教育委員会、スポーツ文化協会、ワイワイスポーツクラブなどが実施する事業に対して運営協力を行った。

(4) 乙訓体育指導委員連絡協議会研修会・大会

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
総 会	5月24日	長岡京市中央生涯学習センター	10人
評 議 員 会	5月19日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	9月26日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	3月15日	京都府乙訓総合庁舎	3人
第1回乙訓スポーツ指導者研修会	7月19日	市民体育館	12人
第2回乙訓スポーツ指導者研修会	12月11日	長岡第三小学校体育館	13人
女性委員交流会	11月22日	市民体育館	5人

(5) その他研修会等

研 修 会 ・ 大 会	期 日	会 場	参 加 人 数
第44回京都府体育指導委員研究大会	6月18日	福知山三段池公園	12人
平成23年度近畿体育指導委員研究協議会	2月4日、5日	NHK大阪ホール 大阪城公園 大阪府大手前高等学校体育館 天王寺スポーツセンター	延べ15人
第52回全国スポーツ推進委員研究協議会	11月10日、11日	東京体育館（全体会） 新宿文化センター 東京大学安田講堂 銀座フロッサム（銀座中央会館） きゅりあん（品川区総合区民会館）	2人

2 学校体育施設及び向日町競輪場スポーツ施設の開放

(1) 小学校体育施設

(単位：回)

学 校 名	運動場開放状況						体育館（大体育室）開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率		開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
向陽小学校	—	—	—	—	—	—	169	323	128	307	75.7%	95.0%
第2向陽小学校	189	343	159	92	84.1%	26.8%	169	315	67	301	39.6%	95.6%
第3向陽小学校	177	337	121	51	68.4%	15.1%	158	316	89	299	56.3%	94.6%
第4向陽小学校	171	336	148	94	86.5%	28.0%	156	307	73	266	46.8%	86.6%
第5向陽小学校	177	331	149	132	84.2%	39.9%	170	311	65	245	38.2%	78.8%
第6向陽小学校	181	342	161	233	89.0%	68.1%	174	312	135	228	77.6%	73.1%
合 計	895	1,689	738	602	82.5%	35.6%	996	1,884	557	1,646	55.9%	87.4%

(2) 中学校体育施設

(単位：回)

学 校 名	体育館（大体育室）開放状況		
	開放回数	使用回数	稼働率
	夜間	夜間	夜間
勝山中学校	268	235	87.7%
西ノ岡中学校	271	229	84.5%
寺戸中学校	266	204	76.7%
合 計	805	668	83.0%

(3) 向日町競輪場スポーツ施設

(単位：回)

施設名	開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
多目的運動広場（Aグラウンド）	78	347	21	60	26.9%	17.3%
テニスコート（2面）	970		488		50.3%	
卓球場	813		320		39.4%	
陸上トラック	238		5		2.1%	

(4) 小学校グラウンド夜間照明保守点検

ア 点検箇所 第3向陽小学校、第6向陽小学校

イ 点検料 388,920円

3 スポーツ振興事業

(1) 第30回市民総合体育大会の開催（(財)向日市スポーツ文化協会との共催事業）

種 目	参加チーム・参加者数	期 日
ソフトボール 男子	10チーム 177人	5月15日
女子	3チーム 47人	6月19日
テニス	36人	7月3日
ボウリング 団体の部	10チーム 30人	6月5日
個人の部	6人	
バドミントン ダブルス	40人	6月12日
バレーボール 男子	3チーム 28人	6月12日
女子	4チーム 56人	
ゲートボール	7チーム 34人	6月12日
卓球 団体戦	10チーム 47人	5月29日
個人	62人	
ソフトテニス	52人	7月3日
合 計	615人	

(2) スポーツ交流フェア（(財)向日市スポーツ文化協会との共催事業）

期 日 平成23年10月18日（日）

会 場 市民体育館

《参加チーム数等》

種 目 名	参加チーム（人）	種 目 名	参 加 者
交 流 試 合		ワ イ ワ イ コ ー ナ ー	
ド ッ ズ ビ ー	6チーム (94人)	シ ョ ー ト テ ニ ス	(97人)
ソフトバレー（地区）	14チーム (87人)	ソ フ ト バ レ ー	(41人)
ソフトバレー（トリム）	6チーム (31人)	バ ド ミ ン ト ン	(66人)
カ ロ ー リ ン グ	12チーム (42人)	卓 球	(57人)
		イ ン デ ィ ア カ	(41人)
		体 力 テ ス ト	(90人)
合 計			646人

(3) スポーツ指導者研修会

研修会名	実 施 日	場 所	参加対象	参加人数	講 師
スポーツ外傷に対する応急手当	2月11日（土）	市民会館	市内スポーツ 団体指導者	35人	日本赤十字社京都府支部 救急法指導員

(4) 指導者招致事業

事業名	実施日	参加対象	参加人数	講師・指導者
スポーツ選手活用体力向上事業 陸上教室	11月9日(水)	第6向陽小学校 6年生	47人	元オリンピック 陸上短距離 日本代表 小島 茂之さん
フラッグフットボール教室	2月10日(木)	向陽小学校 6年生	93人	立命館大学 アメリカンフットボール部 「パンサーズ」

4 体育団体育成事業

(1) 少年スポーツ団体への事業補助

団体名	種目名	団員数
向日市スポーツ少年団本部 (野球1、サッカー1、バレー1、剣道1、少林寺2)		6団体
向日市野球スポーツ少年団	野 球	64人
向日ブルージャガーズ	野 球	20人
向日ポパイズ	野 球	18人
向陽オックス	野 球	17人
向日ファイターズ	野 球	29人
向日ウィングス少年野球クラブ	野 球	71人
ホップバスケットボールクラブ	バスケット	18人
KOYOイーザーミニバスケットボールクラブ	バスケット	42人
向日市ジュニアバドミントン教室	バドミントン	53人
向日市柔道教室	柔 道	30人
向日市剣道スポーツ少年団	剣 道	21人
日本正武館合気道	合 気 道	12人
少林寺拳法京都向陽スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	37人
少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	24人
育成事業補助金額	496,000円	合計 456人

(2) (財) 向日市スポーツ文化協会への運営・事業補助

○運営・事業補助金 総額 50,084,000円

(内訳) 運営補助金 34,470,000円

事業補助金 15,614,000円

○加盟団体 地区体育振興会 11地区

種目団体 9団体

5 各種大会等選手派遣事業

京都府下（市町村対抗）に選手を派遣した。

延べ354人

大会名	期 日	市 町 村 対 抗 競 技	市町村交流種目
第33回京都府民総合体育大会	平成23年9月) 平成24年2月	バスケットボール、バレーボール、卓球、ソフトテニス、テニス、軟式野球、バドミントン、ソフトボール、サッカー、ボウリング、ゲートボール、陸上競技、グラウンドゴルフ、駅伝競走	ソフトバレーボール 卓球バレー

6 軽スポーツフェア

Doスポーツin向日（向日市まつり）

- (1) 日時 平成23年11月20日（日） 午前10時～午後3時
- (2) 会場 向日町競輪場走路内グラウンド
- (3) 内容 ショートテニス、グラウンドゴルフ、輪投げ、ドッジビー、PK体験、ティボールバッティング
- (4) 指導者 体育指導委員
- (5) 参加者数 678人

7 市民体育館管理運営

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成23年度から5年間の指定管理者に（財）向日市スポーツ文化協会を指定している。

指定管理料 28,310,000円

- (1) 体育室稼働率 90.5%
- (2) トレーニング室利用状況 16,885人（開室日数350日）
- (3) 満足度の調査

8 生涯スポーツ振興事業

教育委員会のスポーツ事業の一部を（財）向日市スポーツ文化協会に委託した。

委託料 623,563円